

冬山での事故に備えましょう！

「吹雪」「滑落」「雪崩」の三大リスクに注意

「吹雪」: 視界を奪い方向感覚を狂わせるだけでなく体力や気力も奪います。

➡ 寒冷に耐えることのできるウェアを着用しましょう。

「滑落」: 固く凍った雪の斜面は死の滑り台になることがあります。

➡ 歩行に少しでも不安がある場所ではロープを使用しましょう。

「雪崩」: 簡単に人を飲み込み押し流してしまいます。

➡ 雪崩を完全に予測することは困難です。慎重に行動し、たとえ好天でも油断しないで雪山に入ってください。

※高校生等の冬山登山は原則禁止です。詳細は、「高校生等の冬山登山の事故防止のための方策について（平成29年11月28日/高校生等の冬道・春山登山の事故防止のための有識者会議）」をご覧ください。

冬山に入る前にもう一度確認を！！

- **登山計画書**は同行者全員で確認しましたか？
- **エスケープルート**（万一の時の逃げ道）は考えていますか？
- **最新の気象情報**を確認していますか？
- 応急処置のための**知識と医薬品・器具**は整えましたか？
- 雪崩に対する**知識・心構えと装備**は整えましたか？
- 緊急時の**連絡手段**は準備しましたか？（無線機、携帯電話などの予備バッテリーも忘れずに！）
- **山岳保険**の加入は済みましたか？

バックカントリースキーによる遭難に注意！

警告表示等に従わずコースを外れたスキーヤーやスノーボーダーがスキー場管理地以外の雪山において遭難するケースが発生しています。

このようなバックカントリースキーは危険ですので、安易な行動は厳に慎んでください。